

平成29年 7月 18日

三重県知事 鈴木 英敬 様

三重県松阪市大口町字北浜503-1
愛知機械工業株式会社 松阪工場

工場長 伊藤博康

地球温暖化対策計画書の提出について

三重県地球温暖化対策推進条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

- 1 提出資料 地球温暖化対策計画書等 1部 または 電子媒体 1部
- 2 地球温暖化対策担当部署 松阪工場 工務部 工務課
担当者名 XXXXXXXXXX

電話番号 0598-52-1013

Fax番号 0598-50-2256

電子メールアドレス XXXXXXXXXX

愛知機械工業株式会社松阪工場地球温暖化対策計画書

1 事業の概要

- ① 事業者名 : 愛知機械工業株式会社
 ② 工場（事業所）名 : 松阪工場
 ③ 所在地 : 三重県松阪市大口町字北浜 5 0 3 - 1 番地
 ④ エネルギー管理指定工場等指定番号 : 0578124
 ⑤ 業種 : 輸送用機器具製造業
 ⑥ 従業員数 : 3 4 7 人
 ⑦ ホームページURL : <http://www.aichikikai.co.jp/>

2 計画の期間

2017年4月1日から2020年3月31日までの期間とする。

3 計画の基本的な方針

愛知機械工業株式会社松阪工場では、地球温暖化対策を、事業活動を行うにあたっての重要な課題の一つとしてとらえており、工程別、建物別にきめ細かなエネルギー管理をおこなっていますが、生産量の変動影響により温室ガスの排出量を削減することは困難な状況です。そこで当工場は生産重量を分母とする排出量原単位での削減目標を立て、基準年度に対して2019年度末までに3%（原単位）削減することで、地球温暖化対策に取り組んでいくこととします。

4 温室効果ガスの排出の状況及び排出の抑制に係る目標

	基準年度（現況） （2016）年度	目標年度 （2019）年度	対基準年度比 （%）
温室効果ガス排出量 A	47,142ton-CO ₂	45,728ton-CO ₂	97
原単位排出量 A/B	1.037ton-CO ₂ /ton	1.006ton-CO ₂ /ton	97
原単位に用いた指標 B（単位）	45.473（ton）	45.473（ton）	
原単位に用いた指標の設定方法	生産重量		

- ※1 目標を立てるにあたって、排出原単位により温室効果ガスの排出量の管理を行う場合には、「原単位排出量 A/B」欄も記載してください。この場合、条例第8条第3項による公表も原単位排出量で行います。（原単位排出量での公表を希望する場合には、必ず記載してください。記載がない場合には、総排出量で公表します。）
- ※2 「原単位に用いた指標 B」欄には、原単位に用いた分母の数値及び単位を記載してください。
- ※3 「原単位に用いた指標の設定方法」欄には、原単位に用いた指標の種類及び考え方を記載してください。

5 エネルギーの使用の状況等（現況）

（１）エネルギーの使用の状況

別紙「エネルギーの使用の状況」のとおり

（２）鉱業・化学製品の生産・使用量 ※該当がある場合

① 生産量

製 品	生産量 (t)	製 品	生産量 (t)
セメント	t	カーボンブラック	t
生石灰	t	スチレン	t
アンモニア	t	メタノール	t
エチレン	t	1,2-ジクロロエタン*	t
硝酸	t	コータス	t
アジピン酸	t		

(*別名：二塩化エタン、二塩化エチレン、エチレンジクロライド)

②使用量

製 品	石灰石使用量 (t)	石灰石純度 (%)
セメント製造	t	%
生石灰製造	t	%

製 品	使用量 (t)
ドロマイト	t

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

別紙「（計画用）地球温暖化対策チェックリスト」のとおり

7 その他の地球温暖化防止に係る取組

（別紙「地球温暖化対策チェックリスト」以外のもの）

- ① 目標達成に向けて工場内で1回/2月会議を開催し進捗状況をフォローします。
また会社内においても全工場が集まり2回/年進捗会議を行います。
- ② 水の使用量を16年度比3.0%削減します。
(水の使用量：基準年度291千m³ 目標年度282千m³)
- ③ 管理部署による日々の省エネパトロールにより無駄なエネルギーの使用を削減します。
- ④ 夏季、冬季の省エネ啓蒙活動によりエネルギーの使用を削減します。
- ⑤ 三重県&環境省主催のライトダウンキャンペーンに参加しエネルギーの使用を削減します。

別紙 エネルギーの使用の状況

エネルギーの種類		単位	平成28年度				
			使用量		販売した副生エネルギーの量		
			数値	熱量 GJ	数値	熱量 GJ	
燃 料 及 び 熱	原油（コンデンセートを除く。）	k l					
	原油のうちコンデンセート（NGL）	k l					
	揮発油	k l	14	484			
	ナフサ	k l					
	灯油	k l	1	37			
	軽油	k l	5	189			
	A重油	k l					
	B・C重油	k l					
	石油アスファルト	t					
	石油コークス	t					
	石油ガス	液化石油ガス（LPG）	t	116	5,893		
		石油系炭化水素ガス	千m ³				
	可燃性天然ガス	液化天然ガス（LNG）	t				
		その他可燃性天然ガス	千m ³				
	石炭	原料炭	t				
		一般炭	t				
		無煙炭	t				
	石炭コークス	t					
	コールタール	t					
	コークス炉ガス	千m ³					
	高炉ガス	千m ³					
	転炉ガス	千m ³					
	その他の燃料	都市ガス	千m ³	2,843	127,935		
		()					
	産業用蒸気	GJ					
	産業用以外の蒸気	GJ					
	温水	GJ					
冷水	GJ						
小計	GJ			134,538			
電 気	一般電気事業者	昼間買電	千 kWh	46,436	462,967		
		夜間買電	千 kWh	32,848	304,829		
	その他	上記以外の買電	千 kWh	1,664	16,231		
		自家発電	千 kWh				
	小計	千 kWh /GJ	80,948	784,027			
合 計 GJ				918,565			
原油換算 k l				@23,699		㊦	
対前年度比 (%)				120.0			